

年 組 名前：

**風林火山**

甲府に住む高齢の親類から相談を受けた。都内の病院に長期入院するかもしれないという。このご時世で、一度、病棟に入ってしまったら誰とも面談できない。オンラインでテレビ電話し、趣味のスポーツ中継も楽しめるようにと、タブレット端末を購入するよう頼まれた▼間もなく80歳。普段はガラケーを使い、スマホとは無縁の生活を送ってきた。入院前に最低限の機能が使えるようにと、タブレットの操作練習に付き添ったのだが：▼アプリを開く、という単純な動作さえもままならない。タッチパネルを押す力加減が何度やっても慣れないようで、予期せぬ画面が表れたり、画面が暗くなったりすると、途方に暮れた顔つきになってしまう▼きょうは「プッシュホン」が始まった日。53年前、旧電電公社がダイヤルを回す電話機に代わる、押しボタン式の電話機の申し込み受け付けを開始した。以来、半世紀。ボタンは日常から消えつつある▼近未来の社会では、ボタンどころかタッチパネルすらなくなるかもしれない。コンビニ大手のセブンイレブンは、今年から都内の店舗で「空中ディスプレイ」の試験を始めている。指の動きをセンサーで読み取り、画面に触ることなく支払いができるという▼コロナ禍ならではの技術革新だが、これが日常の風景となった時、どこまでついでいけるか。宙で指を動かしてはうまく操作できず、あたふたする自分が見える。(伊)

(2022年5月17日付 山梨日日新聞1面)

**問1**

今から53年前、電話機が「ダイヤル式」から「プッシュホン式」に変わる申し込みが始まりました。「プッシュホン式」とは、どのような電話機ですか。

.....

**問2**

都内のコンビニ大手の店舗で、試験運用されている「空中ディスプレイ」とは、どのような機能ですか。

.....

**問3**

「空中ディスプレイ」の技術は、今後どのような場面で活用できると思いますか。

.....

.....

.....